

税金クイズ

何問正解できるかチャレンジしてみよう



1. お年玉やお小遣いに税金はかかる？

- ① 税金がかかる
- ② かからない

3. 次の中で実際に日本にあった税金はどれでしょう。

- ① とり税
- ② かえる税
- ③ うさぎ税

5. 日本では、オリンピックで金・銀・銅のメダルを取ると、JOC（財団法人日本オリンピック委員会）から報奨金がでますが、この報奨金に税金はかかるのでしょうか。

- ① 税金がかかる
- ② かからない

7. 公立の小学校で1年間に使われている1人当たりの教育費はいくらでしょう。

- ① 約86万円
- ② 約91万円
- ③ 約99万円



9. 日本では、救急車の利用は無料となっていますが、アメリカ合衆国のニューヨーク州では、有料となっています。さて1回当たりいくらくらいかかるでしょう。

- ① 10,000円
- ② 20,000円
- ③ 30,000円

2. 日本で消費税が導入されたのはいつでしょう。

- ① 1979年（昭和54年）
- ② 1989年（平成元年）
- ③ 1997年（平成9年）

4. 次の中で税金が使われているものはどれでしょう。

- ① 消防署
- ② ゲームセンター
- ③ コンビニ

6. 日本の宝くじの当選金に税金はかかるのでしょうか。

- ① 税金がかかる
- ② かからない



8. 公立の中学校で1年間に使われている1人当たりの教育費はいくらかかるといでしょう。

- ① 約86万円
- ② 約91万円
- ③ 約99万円

10. 国に納められた税金の使い道は、どこで決めるのでしょうか。

- ① 国会
- ② 裁判所
- ③ 税務署



1. ②普通はかかりません。しかし、1年間にもらったお小遣いなどの合計が110万円を超えた場合には、贈与税がかかることがあります。 2. ②消費税は、1989年（平成元年）4月に3%で導入されました。 3. ③明治時代の東京では、うさぎを飼うと1羽につき1月1円の税金がかかっていました。当時は、外国から珍しいうさぎが入ってきたせいか、うさぎで一儲けしようとする人が多く、うさぎの値段が高くなり、それをしずめようと税金を掛けるようになったそうです。ちなみに、かえる税は中世のフランスにあったそうです。 4. ①消防署にあるポンプ車は、約1,300万円、高層はしご車は約1億6,000万円です。 5. ②JOCが出す報奨金については、平成6年1月から非課税扱いになりました。 6. ②日本の宝くじの当選金には、税金がかからないことになっています。 7. ①、8. ③校舎や机やイス、教科書、教室のパソコン、体育用具などの備品にも使われています。 9. ③海外では、有料の方が多いです。 10. ①国民の代表である国会議員によって、毎年予算が決められます。

はっけん!



申告が必要！？

太陽光発電設備

償却資産とは、製造業や農業などを営んでいる個人や会社が所有し、その事業のために用いる構築物や機械、器具、備品などの事業用資産を言います。

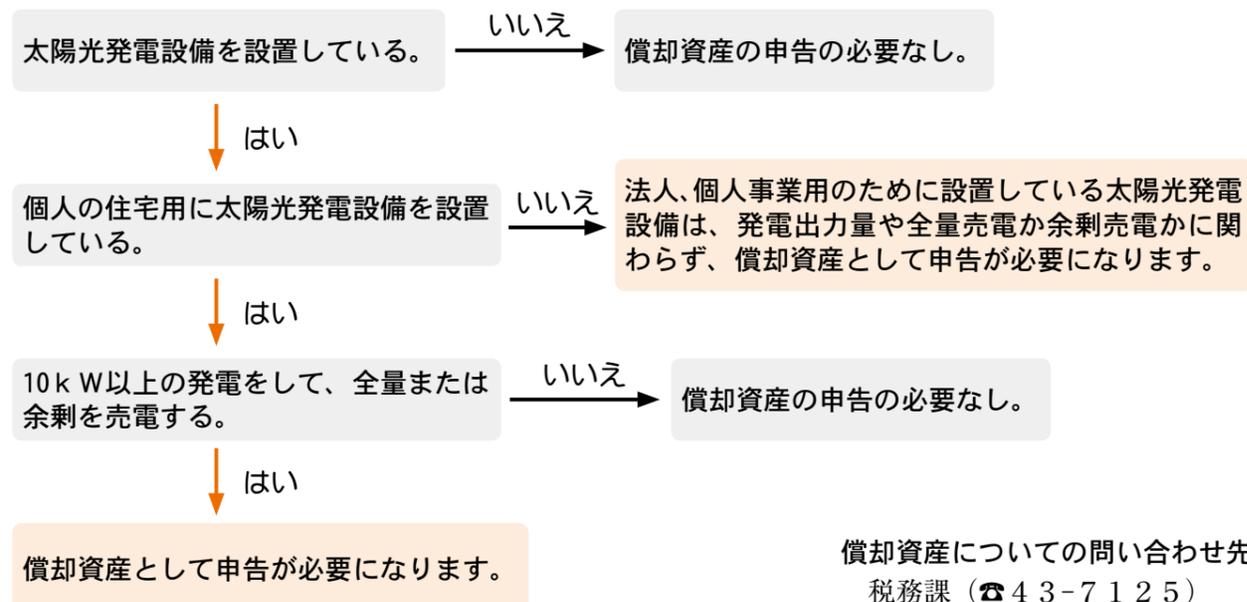
太陽光発電設備もこの償却資産に含まれ、毎年1月末までに該当する人は償却資産の申告をする義務があります。

国民の義務の1つに納税があります。税金は、私たちの生活のさまざまなことに使われ、どこに使われているのに関心を持つことも重要なことです。今回の特集では、太陽光発電とさまざまな場合で税金がかかるかをクイズでご紹介します。チャレンジしてみてください。

申告時期 1月1日時点での資産の状況を、毎年1月末までに申告する必要があります。

申告方法 申告書が郵送されますので、資産の状況を記入して返信してください。該当する場合でも、申告書が届かないときは、お問い合わせください。

■太陽光発電設備を償却資産として申告が必要な人



償却資産についての問い合わせ先
税務課 (☎43-7125)